

2017年10月26日 第2302回例会
10月第4例会

RIテーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE
「ロータリー:変化をもたらす」

本年度会長テーマ
「共に学び 共に実践を」

「経済と地域社会の発展月間」「米山月間」

◆ 会長時間 ◆

村上会長



今週末、岩国において地区大会が開催されます。

地区大会というのは、地区における只一人のRIの役員であるガバナーが主催する年に一度の親睦と奉仕の祭典で、

ロータリーのプログラムや地区およびクラブの成功した活動を発表する場となり、クラブ同士が交流し対話することを奨励されています。また色々と工夫を凝らした催しものがあり地区内のロータリアンが一堂に会して心を通い合わせ会い、共に奉仕に耳を傾ける年に一度の機会です。

毎年地区大会では印象深い素晴らしい講演があります。

今大会の記念講演は随筆家・感性アナリスト・人工知能研究者の黒川伊保子さんによる「男と女の脳科学・脳が作り出す男女のミゾ、人生の波」と題しての講演だそうです。感銘深い講演となることを期待しています。

地区大会では、親睦にしても奉仕にしても多くの人達に出会い、沢山のことを学ぶことが出来ます。ロータリーの目的の第一は心の友を得て、奉仕の契機とすべきとあります。善き出会いによって人生が変わることもあります。ロータリアンは出会いを大切にしていきたいと思えます。今日現在32名の参加申し込みをいただいています。今からでも結構ですので是非ご参加ください。

● 会務報告

前橋幹事

※29日(日)は第2710地区 地区大会が開催されますので、ご参加の回答をいただいている方はシンフォニア岩国にご集合くださいますようお願いいたします。

※他クラブ例会臨時変更

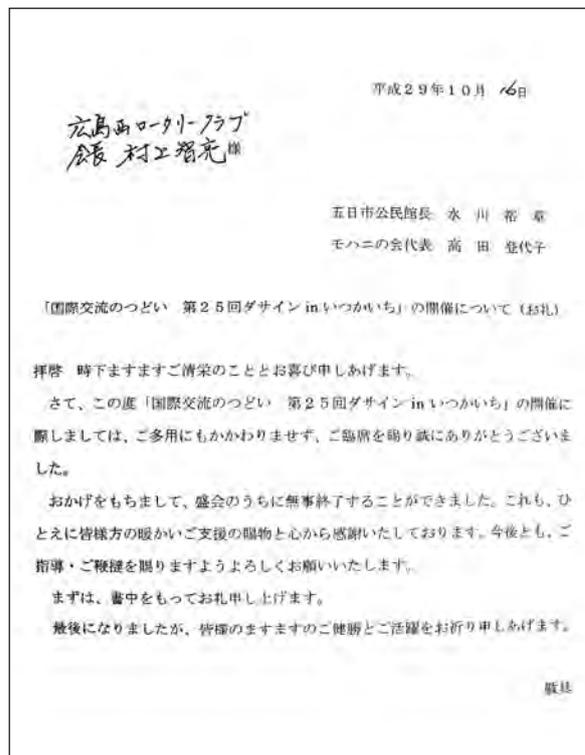
11月20日(月) 広島廿日市RC 休会

11月21日(火) 広島RC 休会

11月22日(水) 広島東RC 休会

11月27日(月) 広島中央RC 夜間例会に変更

※デザイン支援の礼状披露



● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 土井委員長

本日(10月26日・木曜日)

会員数	82名	出席者	64名
欠席者	18名	ご来客	1名
ご来賓	0名	ゲスト	2名
		計	67名

前々回(10月12日・木曜日)

出席率 100%



● 同好会報告

☺ 西陶会 前橋世話人

9月9日の例会で制作しました作品を会場に展示しております。

また本日は広島西RCのOBでもあり、制作の指導をいただきました宮島焼圭齋窯の川原圭齋先生にお越しいただいております。

展示しております作品はいずれも値段をつけられない素晴らしいものばかりですが、そんなに敷居は高くないなと感じられたと思います。

やってみようかなと思われた方はぜひ西陶会へご入会ください。



● 会員記念日



奥様お誕生日おめでとうございます。

(9名)

山縣君	美津恵夫人
南條君	あけみ夫人
松田君	郁子夫人
村上(健)君	陽子夫人
福田君	美子夫人
古屋君	高音夫人
刀禰君	和子夫人
森脇君	芳子夫人
木本君	哲子夫人

👑 9月決算月おめでとうございます。

(5名)

斉藤君	日成産業株
柴田君	株柴田燃料商会
加藤君	株御菓子所高木
吉田君	菱光産業株
田原君	株タハラ



● スマイルボックス SAA 川西君

☺ 加藤君(自主申告・大枚)

随分遅くなりましたが、父の四十九日の法要が終わるのを待っての報告となりました。

実は9月2日、長男圭祐に子どもが生まれました。私にとっての初孫で女の子愛真(えま)と申します。まさか自分に孫が出来る日が来るとは、といまだに自覚のない初心者おじいちゃんではありますが、小さな命を授かり家族が増えた喜びは言葉に表わせません。多くは望みませんが、ただただ健康でのびのびと育ててもらいたいと思うばかりです。いつか皆さまのお目に掛けることがあろうかと思えます。どうぞよろしくお祈りします。

☺ 西陶会

本日は西陶会の作品展示を行なっていただいています。

西陶会メンバーの諏訪(昭登)君、沖君、前橋君、そしてご指導いただいた川原圭齋先生、ご出宝をお願いします。

☺ 職業奉仕委員会メンバー吉田君、佐久間君、刀禰君、松岡(幹)君、垂井君、蓼原君(自主申告)

先週の職場訪問例会へのご参加誠にありがとうございました。おかげ様で会員65名のご参加をいただきました。限られた時間でバタバタしてご苦労をお掛けしましたが、何とか雨にも当たらず無事に終わることが出来ました。

会員の皆さんのご協力と戸田建設の佐久間君を始めスタッフの皆さんに感謝申し上げ、委員会メンバーで出宝します。

☺ 川崎雅博様(大枚2枚)

職場訪問例会の講師川崎雅博様から講師料をスマイルに御寄付いただきました。ありがとうございました。

😊 小田君（自主申告・金一封）

10月13日(金)、ここANAクラウンプラザホテル広島において、第71回中国地方弁護士大会が開催されました。私が、実行委員長をしており、予定時間より40分以上超過しましたが、無事成功することができました。なお続く懇親会場への会場設営で、ホテルには大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。何はともあれ、肩の荷が下りほっとしたところで、出宝させていただきます。

😊 上野(純)君

JR発行のジパングクラブ2017年10月号によりますと、「百年弁当 愛されるには理由がある。」でうえののあなごめし弁当がトップ2ページを飾っておられます。

明治34年以来116年、環境の変化で最良のアナゴを瀬戸内海で漁獲するのが厳しくなる中、上野君は「おいしいアナゴとは何であるかを熟知しているので各地から優れたものを仕入れられます。」と本物を見極められる老舗ならではの力強い言葉。伝統の味はこれからも守られていきそうです。とあります。

今後ますますのご発展を祈念して、ご出宝よろしくお祈りします。

😊 広島南RC和泉様

来客でいらした広島南RCの和泉様がホールインワンを達成されたとのことで、ご出宝いただきました。

● スマンボックス

😊 吉田君

職場訪問例会での司会進行で班分けのお名前を呼ぶ際、5班の井下君のお名前が出て来ず飛ばしてしまいました。井下君すみません。合わせて後半の班は終了時間がオーバーしてしまいお詫びします。

● 卓話予告

日時	テーマ
11/9(木)	「広島の復興を支えた カープ風雪の歴史」 浜井 順三氏

■ 卓 話



木の魅力

沖 清君

木材利用促進

今から20年前の1997年地球温暖化防止の為、京都で国際会議が開催され、その時各国はCO₂等温室効果ガスの排出量削減目標を決定いたしました。これが所謂「京都議定書」です。このCO₂削減の確実な方法は樹木の育成によりCO₂を吸収しO₂を吐出し、その木材を有効利用し吸収したCO₂を長く保持することです。方や、製造時に多くのエネルギーを使い、大量のCO₂を排出する、鉄やコンクリートに比べて、環境負荷が少なく再生可能な森林資源の活用にもつながります。数年前より日本でも徐々に始まり環境や社会に配慮した「エシカル消費」（倫理的消費）の流れを受けて利用されるようになりました。また、今から7年前日本では「公共建築物木材利用促進法」が制定されました。従来公共建築物への木材利用が進まなかったのは、耐火性、耐震性により優れた非木材建築物への要請が強かったことと、戦後復興期に木材を大量伐採したことへの反省から、国や地方公共団体が率先して、建築物の非木造化を進めてきたことが主たる理由です。

一般に木材は「燃えやすい」「高い」「弱い」と言われてきましたが、近年技術の進歩により「安い」「早い」「軽い」と言われるようになりました。現在リサイクル可能な薬剤、木材とも不燃化技術が確定されてきました。また、強度も集成材技術の進歩により、重量当たりの引張強度はコンクリートの5倍に達します。その結果、鉄筋コンクリートの代わりに壁、床といった建物を支える構造材として使えるため木のビルを建てる事が出来ます。1990年代から欧州で普及し始め、最近では厚板合板（CLT）を使った10階建て程度のオフィスビル、集合住宅が多数建築されています。

一般に木造の室内は、防音機能、調湿機能に優れていることは幅広く知られています。そのうえ癒しも与えてくれるのです。また、人間の可聴域は

20Hz～20,000Hzとされています。年とともに範囲は狭まりますが、子供はもっと広いのです。イギリスの研究所では木造の部屋は「子供の心拍数が良好な状態を保てる」という研究成果を踏まえて木造部屋を勧められています。これは雑音的な低い周波数と高い周波数を木材が吸収してくれるのです。日本でも、近年小中学校の統廃合により4階建ての木造校舎が多く建築されてきています。合併により、他校生徒によるいじめ問題が懸念されていましたが、子供たちは落ち着いた教室でかえっていじめは激減したとのこと。余談ですが、私の部屋にセールスで来社される、銀行、証券会社、保険会社そのうえ税務署の方々は、ひのきの香りに癒されて、なかなか帰ってくれません。困ったものです。(笑)

先程の「安い」「早い」の例をあげます。

先月土曜日閑静な住宅地である井口台を散歩していましたところ、大安の日にアイワ建設による棟上げがありました。前日までコンクリートの基礎だけだったのが、10人程度の大工さんが騒音もなく着々とプレカット材で土台、柱を建てておられました。夕方気になりもう一度行くと、ガレージのある豪華な注文住宅でしたが、何と言うことでしょうか、屋根じまいまで完全に出来上がっていました。監督らしき人に「荒川社長は？」と聞きますと「山でしょう」との一言です。

なるほど、だから皆さん口を動かさず、集中して手と体のみをスピーディーに動かして完成されたのだと納得した次第です。(笑)

住宅着工数は1996年160万戸をピークに、20年後の2016年は90万戸台で2025年60万戸と予

想されています。住宅の木造比率は1996年の45%から現在60%になりましたが追いつきません。そのため公共建築物や集合住宅、オフィスビルに大量の木材を使用してもらうように移行しています。その結果、実際の木材使用量は増加しています。

それではCMのあとにその実際の建設例をご覧ください。

これはパチンコ業界ではトップクラスの「ダイナム」です。全国400店舗は全て木造です。大断面集成材を使用し、お客様に憩いの場として長くいてもらう工夫をしてあります。年売上高は一兆円以上で、高収益を上げておられます。一般にパチンコ店は新規開店10年間は高い来客数がありますが、その後落ち着きます。ダイナムはこの10年間の高収益の間に減価償却をしてその後の経営を安定させています。法定減価償却は鉄筋コンクリート47年、鉄骨34年、木造22年です。この早期償却と短い工期により競合他社との競争力を増しています。すべて弊社扱い機械が寄与しています。



例会風景

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 村上 智亮
幹事 前橋 寛

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

